



日本共産党区議会議員

こんにちは  
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952  
足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)  
日本共産党区議団 直通3880-5770  
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

# 区民とともに 暴走政治に提案示し 立ち向かう

日本共産党

区民は収入減 足立区は102億円つみたて基金は1046億円  
健全財政なのに利用料の値上げ検討で区民に痛み押しつけ



足立区議会決算特別委員会の論戦から近藤区政の行財政運営の結果と税金の使い方がハッキリしました。  
日本共産党は2条例案を提案し、区民の切実な願い実現のため来年度予算編成に向けてがんばります。議会論戦を紹介します。

「足立区はお金がない」「黄色信号」といいますが「これはほんでもなりまがしです。」

足立区のように地方公共団体の財政が健全かそうでないかを判断する基準に、国の財政健全化法に基づく「早期健全化基準」があります。  
この基準を超えた地方公共団体は、財政破たんを防ぐために、財政健全化計画をつくらなければならないことになっていきます。指標のひとつは、財政規模に占める公債、いわゆる借金の比率です。この比率が25%以上だと「黄色信号」が灯ります。足立区の数字はわずか0.3%です。  
もうひとつの指標は財政収入に占める赤字の比率です。

足立区の財政収支は赤字で全く問題がありません。

国の暴走する政治のため、区民の所得が減っているのに、15歳までいる家庭は「年少扶養控除の廃止」で増税になり

区民の暮らしはますます追いつめられている実態です。

ところが一方で足立区の基金は昨年度だけで、102億円も積立を増やし、総額で1046億円。港区に次いで23区で2番目に多い金額となっ



ています。区民の暮らしを支える財源は充分あること、健全財政であることが日本共産党の決算審議の追及で明らかになりました。  
しかし区は、区民の暮らしを支えるどころか、さらに負担増やサービスの切り捨てを図ろうとしています。

区は1月に「今年は後世の人たちに、あの年は大きくカーブを斬った言われるような年」と言って、「経営改革プラン」を策定し、自治体の役割を投げ捨て、戸籍も住民票も国保も「外部化」「民間化」、施設使用料の大幅値上げ、区民の声聞かず、子どもを犠牲に学校統廃合をするという暴走です。

区は、最もプライバシーを求められる戸籍窓口や国民健康保険の業務など外部に委託しようとしています。戸籍窓口と中央本町区民事務所は来年1月から、情報大手企業に委託し委託経費は3億円、改修事業に1億円の費用です。さらに国保の「外部化」は

2面つづく

## 暮らしなんでも相談会

11月1日(金)午後2時から4時  
場所・樫センター(保木間3-17-13)  
医療・介護の専門家と一緒に相談を受け付けます。  
問い合わせは 070-6642-2851  
伊藤区議まで

第21回 増税よりも、被災地支援、原発ゼロを

## 北部ふれあいまつり

11月17日(日)午前10時開会



陣川戸公園 花畑区民センター付近  
北部ふれあいまつり実行委員会



区議会報告・懇談会で話す大島よしえ都議  
（記事とは関係ありません）

# 101施設も使用料値上げ計画

## 日本共産党は区民に 痛み押しつけに反対

1面よりつづく

国保業務の9割を民間業者に委託する、6年分で20億円の予算を決定しまふ強引さです。

学校統廃合は、江北・鹿浜地区で8校から4校に減らし、区民の声を全く聞こうとしない姿勢で、「子ども重視」と言いながら犠牲にし、地域コミュニティも、避難所も5458人分なくそうと防災の拠点も失うものです。

### 前代未聞の大幅値上げ 使用料手数料のいっせいで負

担増です。駐車場の有料化など「痛みを押しつける矢継ぎ早な改革」に突き進もうとしています。経費に受益者負担割合をかけ使用料を決めるものです。値上げする根拠となる計算式の考え方を変えて、経費に光熱水費だけでなく職員の人件費、委託料、減価償却費まで入れて試算し値上げをしようとするものです。

区内のグラウンドやテニスコート、プール、地域体育館、地域学習センター、子ども支援センターげんき、庁舎ホールや区民ホール、生物園、郷土資料館などが値上げの対象になるものです。減価償却まで含め100%を徴収すれば公の役割を完全に投げ捨てることになりまふ。区民にしてみれば「何のために税金を払っているんだ」「税

金の二重取りだ」となるのも当然です。スポーツ施設は、スポーツ基本法で自治体の施設の提供の責務がうたわれ、文化施設も生涯学習施設や健康づくりなど区の政策目的のために施設を設置し運営しているものです。それを営利目的の施設に変えていくことは、区が掲げた政策を自ら壊してしまうものです。

区は大幅値上げに対して激変緩和を行うとしていますが、1・5倍でも大変な負担です。日本共産党は「区政の民間化、株式会社化」にキツパリ反対しています。

## 住民賛歌

⑦ 伊藤和彦

希望ある未来をつくろう

「日本共産党が、党名を変えないわけはなぜか」という疑問。対話の中でも共産党という名前で損をしているのでは、という声が寄せられますが、日本共産党という名前は党をつくって

91年、「反戦平和」「国民主権」の旗を命がけで守り抜いてきた不屈の歴史と固く結びついているのです。

私は、今日の激動する情勢のもとで、この歴史は輝きを増していると思います。安倍首相が「村山談話」見直し発言、麻生副総理のナチズム肯定、過去のファシズムや侵略戦争を美化する、危険な歴史逆行の動きが相次いでいます。



安倍首相は「価値観外交」をいっていますが、国際政治で「価値観」を問題にするなら、何よりも過去の日本と、ドイツとイタリアによるファシズムと侵略戦争を断罪することではないでしょうか。二度と繰り返してはならないとする「価値観」こそが、体制のいかに問わず世界の認識であり、人類共通のものと思います。歴史を正しく学ばず歴史逆行は断じて許せないことで国際政治に参加する資格はないものです。日本共産党の名前は91年の不屈の歴史とともに、資本主義社会の矛盾を乗り越え未来社会の理想がこめられているのです。（つづく）

## 区議会報告・懇談会

議会の報告とDVDなどを見ながら地域のみなさんと楽しく懇談します。

気軽においでください。

大島よしえ都議 伊藤和彦区議

10月27日(日)午後1時～3時  
桜花小学校・1階 多目的室

11月3日(日)午後1時～3時  
洲江第一小学校・1階 PTA会議室